



令和7年4月より带状疱疹ワクチンの 定期予防接種が始まりました！

★带状疱疹とは？

带状疱疹の原因は水ぼうそうと同じウイルスで、日本人の成人90%以上の体内に潜んでいます。加齢や疲労、ストレスで免疫機能が下がると、ウイルスが活性化して带状疱疹を発症することがあります。

主な症状は、体の左右どちらかに生じる痛みやかゆみを伴う発疹です。合併症として、皮膚症状が治癒した後も痛みが残る带状疱疹後神経痛（PHN）があります。

50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症するといわれています。

★带状疱疹ワクチンの定期予防接種について

【対象者】

- ①令和7年度内に65歳を迎える方
- ②令和7年度内に70、75、80、85、90、95、100歳になる方（5年間の経過措置）
- ③101歳以上の方（令和7年度のみ）
- ④60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

➔①～③に該当する方に対しては、**3月下旬に案内を送付**しております。

※過去に1度でも带状疱疹ワクチンを接種したことがある人は原則対象外になりますが、医師が予防接種を行う必要があると判断した場合は対象者になり得る場合があります。

【接種対象期間】 令和7年4月1日～令和8年3月31日

【带状疱疹ワクチンの種類】

	生ワクチン	組換えワクチン
接種回数	1回	接種対象期間内に2回
接種間隔	—	2カ月以上間隔を空ける
接種料金	2,600円	6,600円×2回
接種後5年時点の带状疱疹に対する予防効果	4割程度	9割程度

※どちらか1つしか受けることができません。

【ワクチン接種時に医療機関に持参するもの】

- ・健康手帳（必ず持参していないと接種できません）
- ※医療介護課健康増進係または各支所の窓口から発行できます。また、右記二次元コードから発行の申請ができます。
- ・身分を証明できるもの（マイナ保険証など）
- ・自己負担金



健康手帳発行
申請フォーム

問 医療介護課健康増進係 ☎72-0333（内線518）

【南那珂圏内の予防接種実施医療機関】

※事前に医療機関へのご予約をお願いいたします。

生ワクチン・組換えワクチンの両方実施	
医療機関名	電話番号
おび中央病院	25-2525
にちなんファミリークリニック	55-1121
えとう循環器科・内科	23-1125
山口内科クリニック	31-1081
藤浦循環器科内科クリニック	23-3188
津曲小児科医院	22-2175
井手胃腸科・肛門科	32-0811
シロアム内科医院	23-2187
島田内科胃腸科	23-2233
外山皮膚科	23-2377
谷口病院	23-1331
なんごう病院	64-0305
大井外科医院	25-2100
春光会記念病院	22-2324
かわにし脳神経外科	27-3330
山見医院	23-2101
山元医院	23-4815
きよひで内科クリニック	22-5111
山元クリニック	22-2552
河野医院	23-4155
北村胃腸科眼科	23-0086
愛泉会日南病院	23-3131
長友医院	55-3522
日南市立中部病院	27-1111
市木診療所	77-0349
はなぶさ消化器・内視鏡クリニック	74-1187
のだ小児科医院	71-1112
串間中央クリニック	27-3181
とめのファミリークリニック	76-1425
県南病院	72-0224
にいな内科・循環器科	71-1711
アイレHDクリニック串間	55-8181
串間市民病院	72-1234
生ワクチンのみ実施	
あげた内科クリニック	21-2311
組換えワクチンのみ実施	
東内科クリニック	32-1001

～市民病院からのお知らせ～

問 串間市民病院 ☎72-1234

地域包括ケア実習生 梶原 冴香さん ～実習を終えての感想を独占インタビュー！～



地域包括ケア実習生として当院に来たのは宮崎大学医学部の梶原さん。

5月7日から29日までの約1カ月間で内科、外科、整形外科、泌尿器科などの診療科で実習を行いました。実習以外でも、「健診・手術の現場を見学させてください」と自らの申し出があり、梶原さんの医療へ対する熱心な思いに心をうたれました。

そんな梶原さんが今回の実習でどのようなことを学んだのか、5月26日に実習報告会を実施いたしました。

ご協力いただいた皆さま、心より感謝申し上げます。今後も市民病院ではさまざまな実習生を迎えてまいりますので皆さまの温かいご支援、よろしくお願いいたします。

Q. 医学の世界へ足を踏み出したきっかけを教えてください

A. 私の父が心房細動で手術をしたときに、私も「人の命を救える医師になりたい!」と思ったのがきっかけです。

Q. 串間での実習で感じたことは何ですか？

A. 市民病院に実際に来てみて、すごく地域密着な病院だなと思いました。訪問診療や築島への定期診療を行っていて、また「地域包括ケア病棟」という病棟もあり、市民の皆さんに安心安全な医療をお届けできていると感じました。

また、退院されるまでのリハビリテーションや退院後の手厚いサポート体制があり地域と医療の連携を感じました。来院された方に自己紹介などをすると「頑張ってるね」と温かい言葉をたくさんもらえてうれしかったです。

プライベートでは都井岬で野生の馬を間近で見ることができ、貴重な経験をさせていただきました。

Q. 実習を通してどのようなことを学びましたか？

A. いろいろな病院に行かせていただきましたが、他では



プロフィール

【名前】梶原 冴香さん
【出身地】宮崎県 木城町
【学校】宮崎大学医学部
6年生
【趣味】ゲーム、愛犬の散歩
【希望診療科】消化器内科

【実習で串間を選んだ理由】

串間市には都井岬などの観光地やぶりプリ井ぶりをはじめとするおいしいグルメが有名です。以前から気になっていたところ、このような機会に巡り合えました。

なかなかできない手技の経験や手術の見学ができました。

また、介護認定審査会や健診など、地域医療が実際にどのように運営されているのかを見ることもでき、理解を深めることができてよかったです。

Q. 今後どのような先生を目指していきたいですか？

A. 私は地域医療を担う医師として地方などに行き、「患者さんに寄り添えるような先生」を目指していきたいです。

Q. 串間で一番おいしかった食べ物は何ですか？

A. 海鮮系が好きなので、ぶりプリ井ぶりが特においしかったです。プリに脂がのってすごくおいしかったです。次は寿司虎本店に行くのが楽しみです。

Q. 最後に皆さんにメッセージをお願いします

A. 実習中に病院にいらっしゃった方や病院の皆さんに温かく迎え入れていただいて本当に感謝です。2月の国家試験に合格できるよう勉強を頑張ります。いずれは地域の方々の安心安全を守れる立場になりたいです！